

# 第43回議会報告会 ～テーマ別タウンミーティング～ [オンライン]

開催日：令和5年8月5日（土）

場所：中央公民館 中会議室

担当議員：中野智基、田中健

【テーマ】「おいでん知立市議会～市民の声が聞きたい～」

《主な意見・内容》

## 第1 知立市のごみ問題について

【問1】

市民の間では資源回収、ゴミの分別の意識はだいぶ浸透してきたと思う。それに対して事業所から出されるゴミはあまり分別ができていないのではないかと（特にプラスチックと紙）。企業へのごみ削減対策、対応は市ではどうしているか。

【答1】

事業系のごみについては、事業者の責任で適正に処理することが法や条例で規定されており、事業系の可燃ごみを収集路線に出すことや、事業系の不燃ごみ等を町内各集積所や不燃物処理場に出すことは禁止されている。比較的規模の大きな事業者はISO14001を取得し、分別廃棄並びに再資源化の推進と廃棄物の減量化に取り組んでいる。分別廃棄については、各事業者が契約している廃棄物処理業者との契約内容により対応されていると思われる。また、行政については、市の広報誌やホームページにおいて、事業活動に伴うごみの処理について適正処理を呼びかけているところ。

なお、ごみの排出量のごく少量の小規模事業者からは、廃棄物処理業者との契約が負担となるため、市へ手数料を支払った上で可燃ごみを収集路線に出すことを可能にしてほしいという要望をいただいたことがある。

## 第2 知立駅周辺のまちづくり

【問1】

知立駅の南側はどのような開発を計画しているのか。

【答1】

鉄道高架事業の事業効果を最大限発現させるために、都市計画道路の知立南北線及び知立環状線の完全な整備が本市の義務となっている。これら都市計画道路を整備するために、知立駅南地区には知立駅南土地区画整理事業が計画されている。令和8年度の事業認可を目指し、鉄道高架事業が完了する令和10年度までには、事業着手に取り組みたいと聞いている。事業完了は事業着手から20年程度となる模様。

また、駅南地区のまちづくりについては、市内の公共施設を集約化し、複合的な施設の設置を検討しているとの答弁もあった。

【問2】

駅北に新しく出来たいくつかの店舗ビルで、未だに空室が目立つのだが、景気後退もあり、駅南をこのまま開発を進めて大丈夫か？

**【答2】**

駅北に新しくできたいくつかの店舗ビルの空室が目立っているとのことであるが、私たちの認識不足であったら申し訳ないが、そのような話しは聞いたことがない。

景気後退とのことであるが、現時点では景気後退との認識はない。しかしながら、将来的に景気高低の影響を受ける可能性はある。

**【問3】**

駅前の洋菓子屋が無くなって悲しい。また戻って来て欲しい。

**【答3】**

私たちも同感である。マーケティングに合致した事業者には是非とも進出してもらいたい。